

# 刈谷市立富士松北小学校で防災講座を行いました

令和8年7月2日（木）、刈谷市立富士松北小学校で5年生68名に防災講座を行いました。

講座では、刈谷市でも被害のあった伊勢湾台風、東海豪雨などの過去の水害や線状降水帯、新たな防災気象情報について学習しました。学校の近くには境川が流れ、刈谷市は伊勢湾台風で人口の約26%が被災し、東海豪雨でも554ミリの大雨が降り、境川沿いに浸水しています。

ほとんどの児童が非常食・避難用品を用意しており、ハザードマップで自宅の想定浸水深を確認した児童も半数ほどいました。これから、総合的な学習の時間で、本格的に防災を勉強していくそうです。

今回の講座が、児童たちの防災意識向上に繋がり、将来「守られる人から守る人」になって頂けることを期待しています。

なお、当日はケーブルテレビKATCHの取材がありました。

